

○ '17~'19 CBR1000RR フレームカバー 取付け説明書 ○

- 1) カウルノーズ下のシュラウド板(写真①)を○印4箇所のプラリベットを抜き、取り外します。

プラリベットは、写真①内の様に、中央をプラスドライバーで反時計方向に回すとリリースする構造です。

装着する際は、外した状態で穴に挿入し、面一まで押し込むと固定されます。

注) 写真① 矢印部が相手にはまっていますので注意！！



- 2) 写真② フレーム両サイドのカバーを外し、サイドパネルとアンダーカウルの連結ボルト(写真③ 丸印部)を外します。

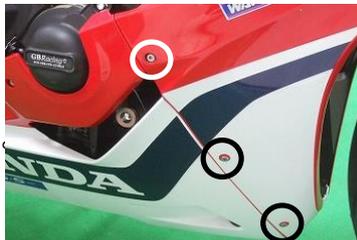
注) サイドパネルシュラウドの最奥(写真④ 矢印部)にプラリベットが1箇所止まっていますので、忘れずに外してください。

中のシャフトを引きリリースするタイプです。

③

- 3) ミラー横 2箇所とナックル裏 1箇所(写真⑤ 丸印部)のビスを外し、サイドパネルを前にスライドさせて外します。

注) サイドパネルは、写真⑥ ○印 2箇所に爪がはまっていますので破損しないよう注意！！



- 4) エアードクト根元のプラリベット(写真⑦ 矢印部)を外し、ダクト上パネルをフレームから離します。

- 5) 座面後部のボルト(写真⑧)を外し、座面を後ろにスライドさせ外します。

⑤

- 6) 写真⑨ ○印部、写真⑤ 矢印部のボルトを外し、タンクカバーを上を持ち上げて取り外します。



- 7) シフトペダルはフレームカバーの装着に邪魔になるので一旦外してください。

- 8) フレーム表面、フレームカバー裏面を、シリコンオフ等でしっかりと脱脂してください。

注) これを怠ると、ワックス、油分、ほこり等で、両面テープの密着力が落ち、フレームからカバーが浮いてくる原因になります。

⑦

- 9) 写真⑪を参考に、両面テープをフレームカバーに貼っていき、フレームカバーをフレームの上面、後面に当たるように装着します。

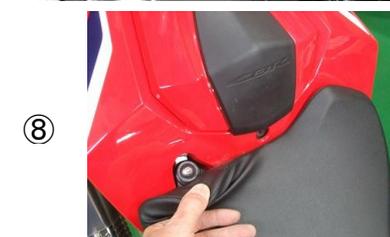
注) 写真⑪の白線より前側は薄い(0.8mm厚)、後ろ側は厚い(2mm厚)の両面テープを貼ってください。

注) 写真の様に、A 開口部周辺には両面テープを貼らないでください。

2) で外したカバーを装着した際、内部の爪がフレーム内に引っ掛かり難くなりますので。

注) タンクカバーがフレームを挟む部分(写真⑪ 囲み部)も同様に避けてください。無理にタンクカバーを入れ込むと、フレームカバーが割れる危険があります。

⑧



- 10) フレームカバー表面を、拳の横腹でたたく様に、カバーを両面テープ、フレームにしっかり密着させてください。

注) GB Racingクラッチカバーの装着車は、写真⑩ ○囲み部が干渉するので、写真⑫の様に外周、リブを斜めに削ってください。

⑨



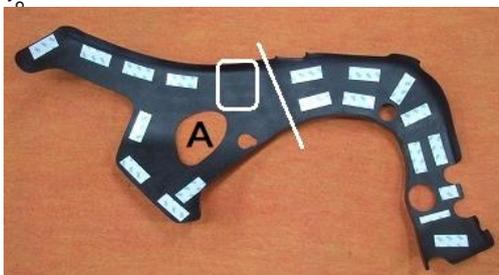
⑩

- 11) タンクカバー両サイドのフレームにかぶる部分の縁、エアードクト上部のカウルのフレームに接近する部分の縁に、接触による傷防止の為、お好みで付属の縁ゴムをはめてください。

- 12) ばらしと逆の手順にて、タンクカバー、外装を装着してください。

⑪

注) 2週間ほどは洗車を控え、カバーが密着するまで時々10)の作業を行ってください。両面テープの密着していない所に水が入ると密着性が極端に悪くなりますので注意！！



⑫

